

法医学分野

論文

A 欧文

A-a

1. Umehara T, Murase T, Abe Y, Yamashita H, Shibaike Y, Kagawa S, Yamamoto T, Ikematsu K: Identification of potential markers of fatal hypothermia by a body temperature-dependent gene expression assay. *Int J Legal Med* 133(2): 335-345, 2019 (IF:2.094)
2. Umehara T, Mori R, Mace KA, Murase T, Abe Y, Yamamoto T, Ikematsu K: Identification of Specific MicroRNAs in Neutrophils of type 2 Diabetic Mice: Overexpression of microRNA-129-2-3p Accelerates Diabetic Wound Healing. *Diabetes* 68(3): 617-630, 2019 (IF:7.199)
3. Yamamoto T, Otsu M, Okumura T, Horie Y, Ueno Y, Taniguchi H, Ohtaka M, Nakanishi M, Abe Y, Murase T, Umehara T, Ikematsu K: Generation of three induced pluripotent stem cell lines from postmortem tissue derived following sudden death of a young patient with STXBP1 mutation. *Stem Cell Res* 39: 101485, 2019 (IF:3.929)
4. Torbica T, Wicks K, Umehara T, Gungordu L, Alrdahe S, Wemyss K, Grainger JR, Mace KA: Chronic inflammation in response to injury: retention of myeloid cells in injured tissue is driven by myeloid cell-intrinsic factors. *J Invest Dermatol* 139(7): 1583-1592, 2019 (IF:6.29)

A-e

1. Satake Y, Murase T, Abe Y, Umehara T, Yamashita H, Ikematsu K: Basic research of injury diagnosis using artificial intelligence. *Rechtsmedizin* 29(4), 361, 2019
2. Shimo S, Murase T, Abe Y, Shingu K, Yamashita H, Umehara T, Ikematsu K: Creation of artificial intelligence learning model contributing to automatic diatom detection and discrimination. *Rechtsmedizin* 29(4), 360, 2019
3. Murase T, Eberle L, Graw M: Deadly collision with a tree during cutting work -A case report and review of similar cases. *Rechtsmedizin* 29(4), 368, 2019

B 邦文

B-e

1. 安倍優樹, 村瀬壮彦, 梅原敬弘, 新宮啓太, 山下裕美, 芝池由規, 安倍邦子, 池松和哉: 焼死体の頭蓋内血腫に対し組織学的検討が有用であった1症例. *日法医誌* 73(1): 70, 2019
2. 梅原敬弘, 村瀬壮彦, 安倍優樹, 芝池由規, 新宮啓太, 山下裕美, 池松和哉: 体温依存的遺伝子発現プロファイルによる凍死の新規分子診断マーカー探索. *日法医誌* 73(1): 80, 2019
3. 山下裕美, 梅原敬弘, 村瀬壮彦, 安倍優樹, 芝池由規, 新宮啓太, 池松和哉: 照合結果報告書における判定基準「△: 矛盾しない」から考える診療録の改善点. *日法医誌* 73(1): 95, 2019
4. 芝池由規, 安倍優樹, 新宮啓太, 村瀬壮彦, 梅原敬弘, 山下裕美, 池松和哉: 当初,複数車両の関与が疑われた交通外傷の剖検例. *日法医誌* 73(1): 102, 2019
5. 梅原敬弘, 村瀬壮彦, 安倍優樹, 芝池由規, 新宮啓太, 山下裕美, 池松和哉: 視床下部・褐色脂肪組織の体温依存的遺伝子発現解析による凍死診断に有用な新規分子マーカーの探索. *日法医誌* 73(2): 187, 2019
6. 安倍優樹, 村瀬壮彦, 梅原敬弘, 山下裕美, 芝池由規, 安倍邦子, 池松和哉: 焼死体の頭蓋内血腫に対し組織学的検討が有用であった1症例. *日法医誌* 73(2): 187, 2019
7. 芝池由規, 村瀬壮彦, 安倍優樹, 新宮啓太, 梅原敬弘, 山下裕美, 池松和哉: 当初,複数の車両の関与が疑われた交通外傷の剖検例. *日法医誌* 73(2): 188, 2019
8. 新宮啓太, 村瀬壮彦, 梅原敬弘, 山下裕美, 安倍優樹, 芝池由規, 安倍邦子, 池松和哉: クレブシエラ肺炎が疑われる乳児の剖検例—小児科とのCPCにおける剖検情報の活用—. *日法医誌* 73(2): 188, 2019

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	4	1	0	7

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
池松和哉・教授	評議員	日本法医学会

競争的研究資金獲得状況

氏名・職	委員会等名	関係機関名
池松和哉・教授	評議員	日本法医学会
池松和哉・教授	評議員	日本 SIDS・乳幼児突然死予防学会
池松和哉・教授	理事	日本法医病理学会
池松和哉・教授	非常勤講師（法医学）	福岡大学
池松和哉・教授	非常勤講師（法医学）	久留米大学
池松和哉・教授	非常勤講師（法医学）	鹿児島大学
池松和哉・教授	非常勤講師（法医学）	琉球大学
池松和哉・教授	非常勤講師（法医学）	和歌山県立医科大学
池松和哉・教授	非常勤講師（法医学）	三重大学
池松和哉・教授	非常勤講師（法医学）	長崎県警察本部警察学校
池松和哉・教授	児童虐待等ケースアドバイザー	長崎県長崎こども女性障害者支援センター
池松和哉・教授	児童虐待等ケースアドバイザー	長崎県佐世保こども女性障害者支援センター
村瀬壮彦・助教	非常勤講師（法医学）	長崎県警察本部警察学校
村瀬壮彦・助教	児童虐待等ケースアドバイザー	長崎県長崎こども女性障害者支援センター
村瀬壮彦・助教	児童虐待等ケースアドバイザー	長崎県佐世保こども女性障害者支援センター

その他

非常勤講師

氏名・職	職（担当科目）	関係機関名
池松和哉・教授	非常勤講師（法医学）	福岡大学
池松和哉・教授	非常勤講師（法医学）	久留米大学
池松和哉・教授	非常勤講師（法医学）	鹿児島大学
池松和哉・教授	非常勤講師（法医学）	琉球大学
池松和哉・教授	非常勤講師（法医学）	和歌山県立医科大学
池松和哉・教授	非常勤講師（法医学）	三重大学
池松和哉・教授	非常勤講師（法医学）	長崎県警察本部警察学校
池松和哉・教授	児童虐待等ケースアドバイザー	長崎県長崎こども女性障害者支援センター
池松和哉・教授	児童虐待等ケースアドバイザー	長崎県佐世保こども女性障害者支援センター

新聞等に掲載された活動

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
池松和哉・教授	県警と長崎大学協定	長崎新聞	3月31日	県警と大学が、死因究明と身元確認で協定を結んだ。
池松和哉・教授	はたらく人たち	長崎新聞	6月30日	法医学者・池松和哉 人の死の痕跡を見つめ、その死を正しいところに導く。
池松和哉・教授	法医学者急募	毎日新聞	9月10日	法医学の仕事は、担い手不足に直面して

				いる。死因究明が衰退することは、社会の安全を脅かすことに繋がる。
池松和哉・教授	虐待防止	西日本新聞	10月4日	法医学的観点から、傷の原因を見極め、虐待防止の一助を担う。
池松和哉・教授	薬毒物スクリーニングの重要性	テレビNHK	12月11日	薬毒物スクリーニングを行うことで、死因への薬物の関与の見逃しを防止し、社会の安全を守る。
池松和哉・教授	死因究明センター設置の意義	公明新聞	12月18日	医学部に死因究明センターを設置することで、公衆衛生の増進を目指すための取り組みを強化する。

○特筆すべき事項

- ①司法解剖：170件、承諾解剖：6件、新法解剖：10件、検案：382件、CT：586件（警察：568件 海保：16件 検察庁：2件）薬毒物検査：1407件
- ②児童虐待ケース診断：29件、法医学相談：28件